

2019年第2四半期 決算説明資料

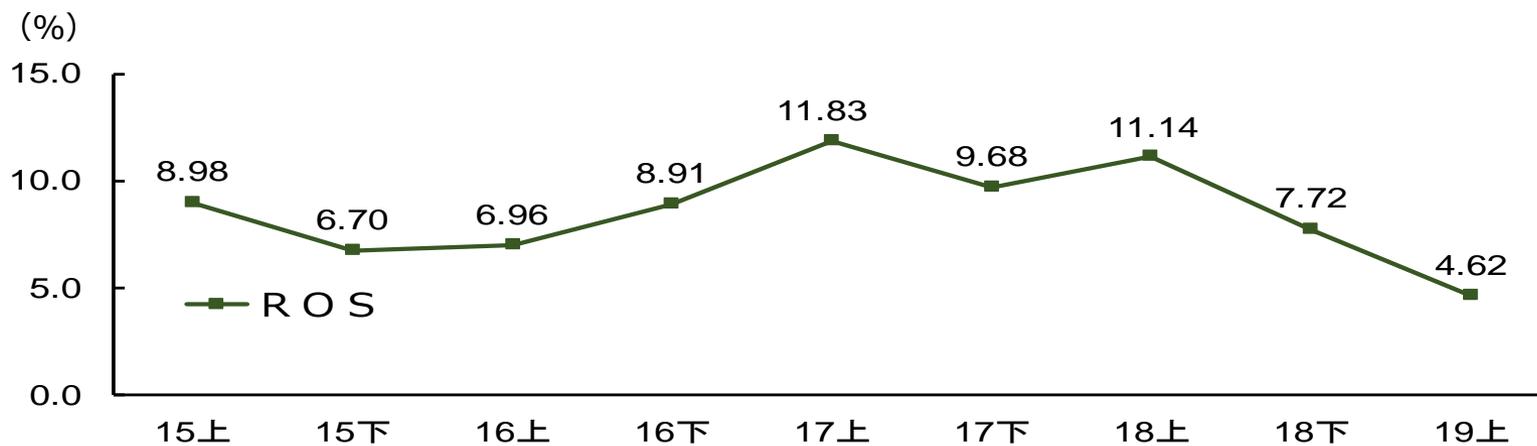
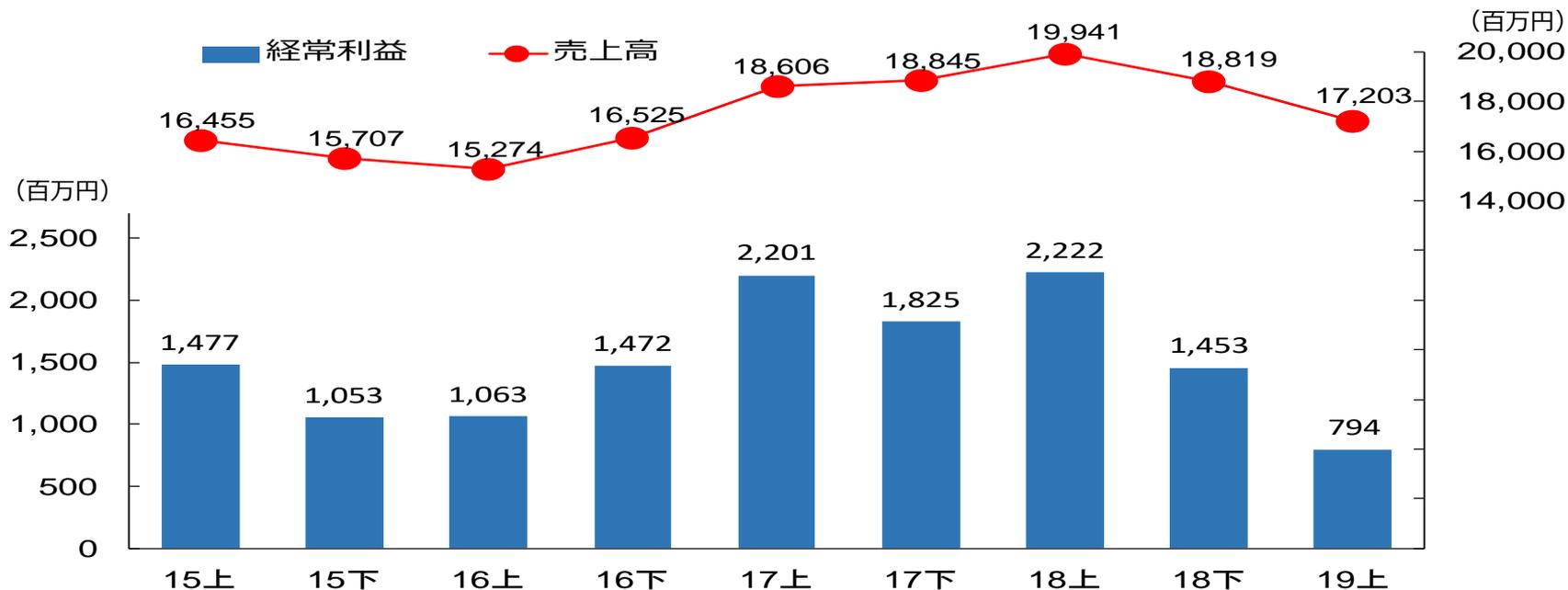
2019年10月30日

Micro&Fine Technology



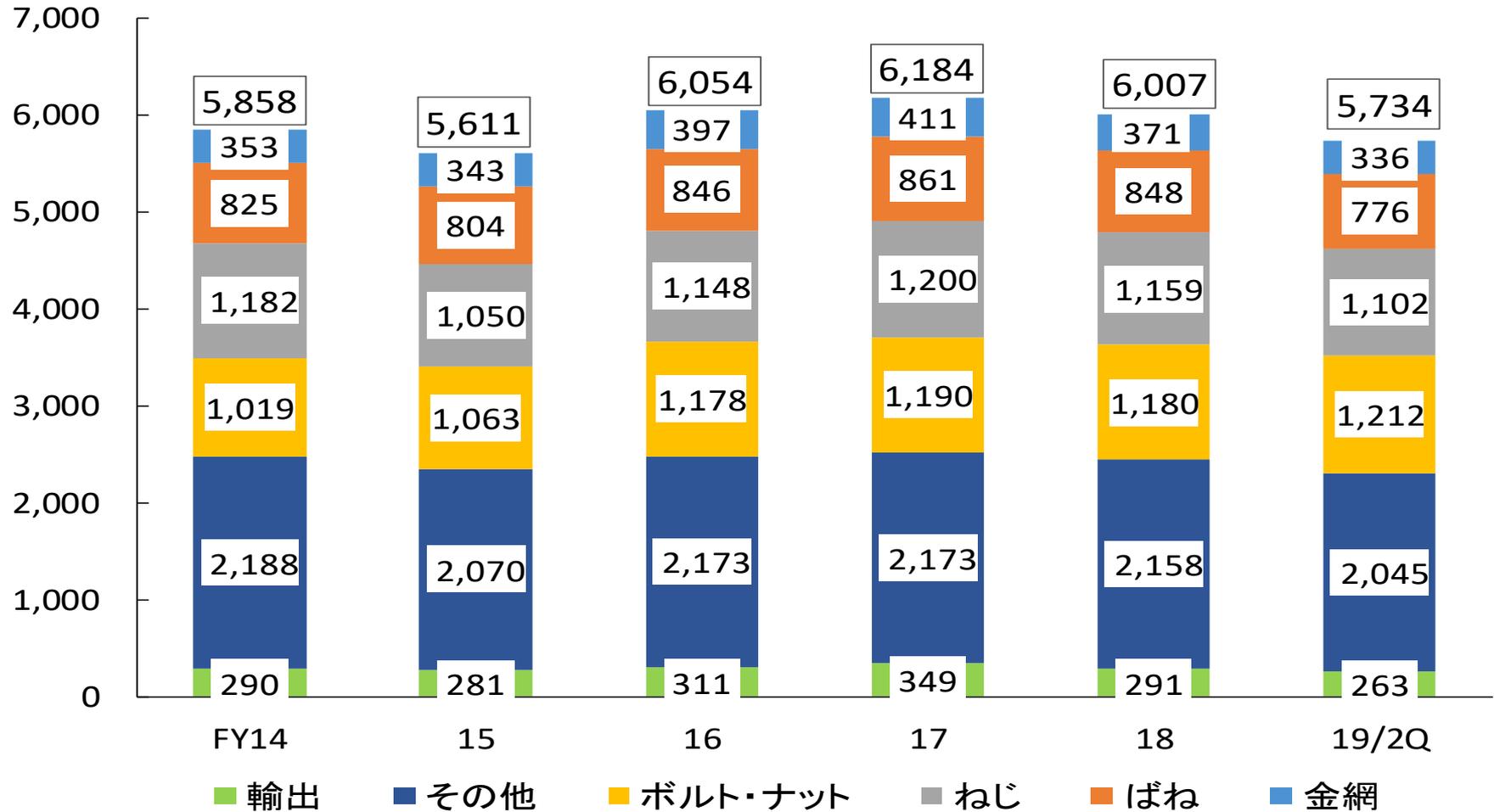
日本精線株式会社

連結売上高・経常利益推移(半期毎)



業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)

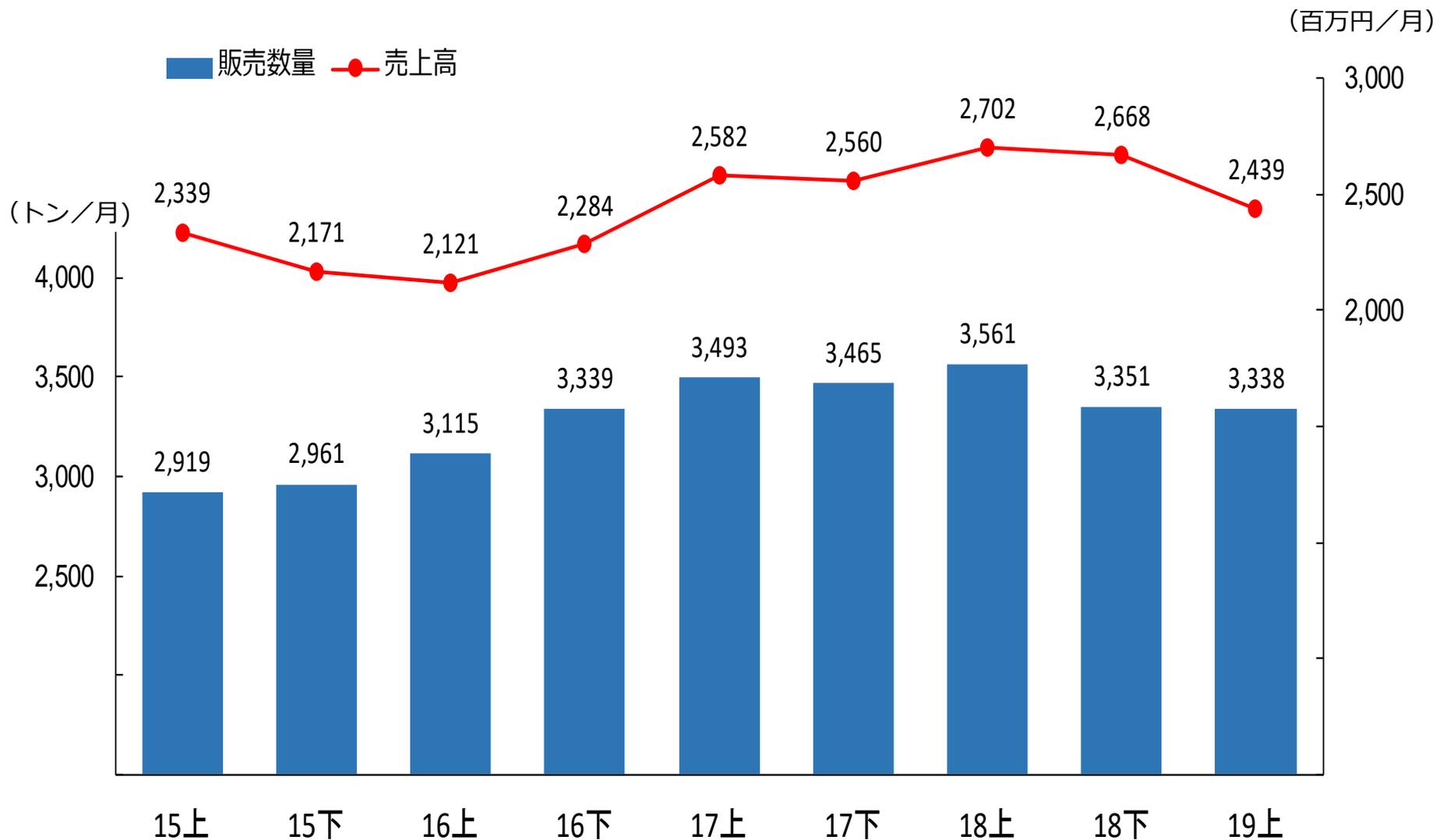
(トン/月)



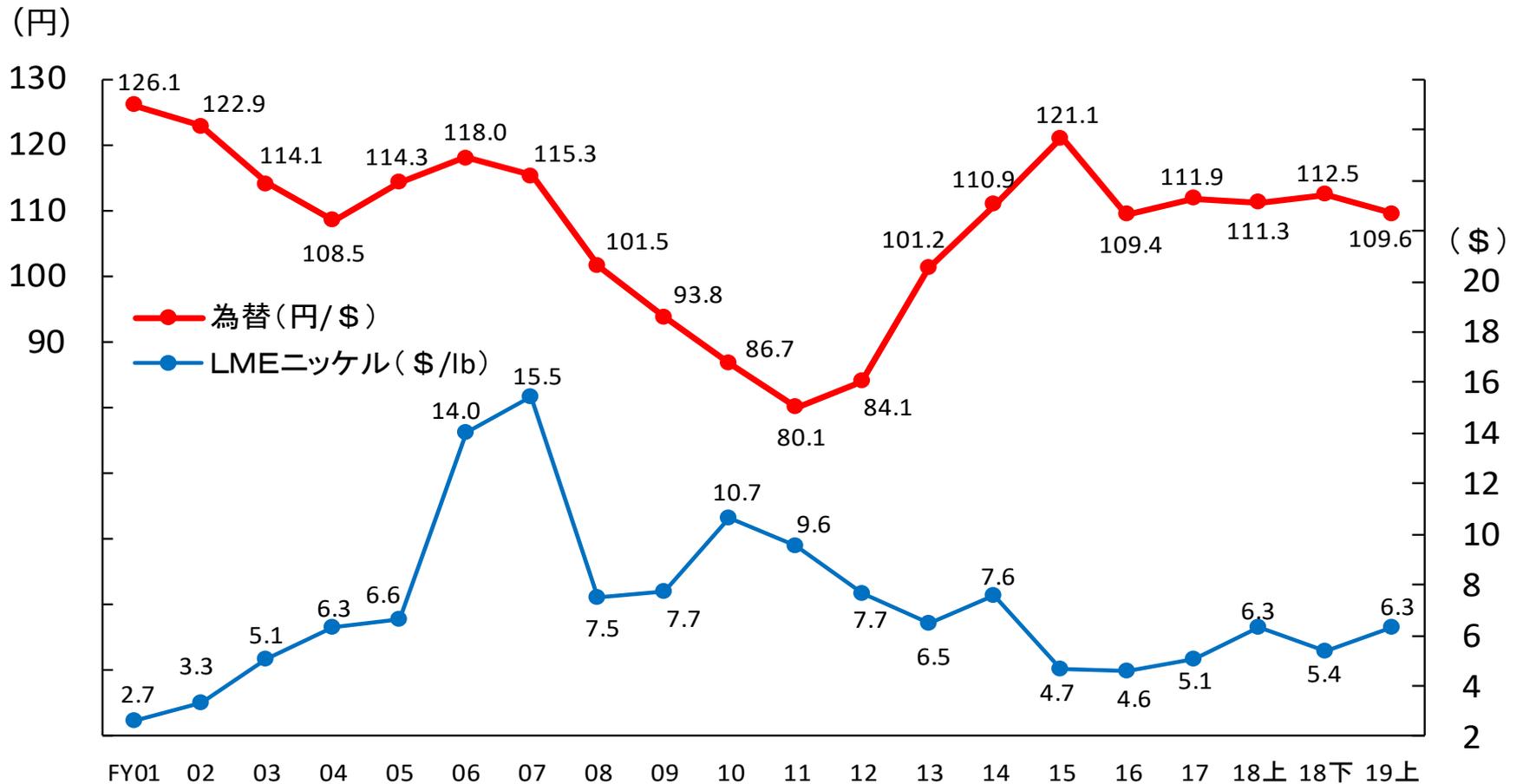
* 19年7月
までの実績

出所:ステンレス協会

部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)



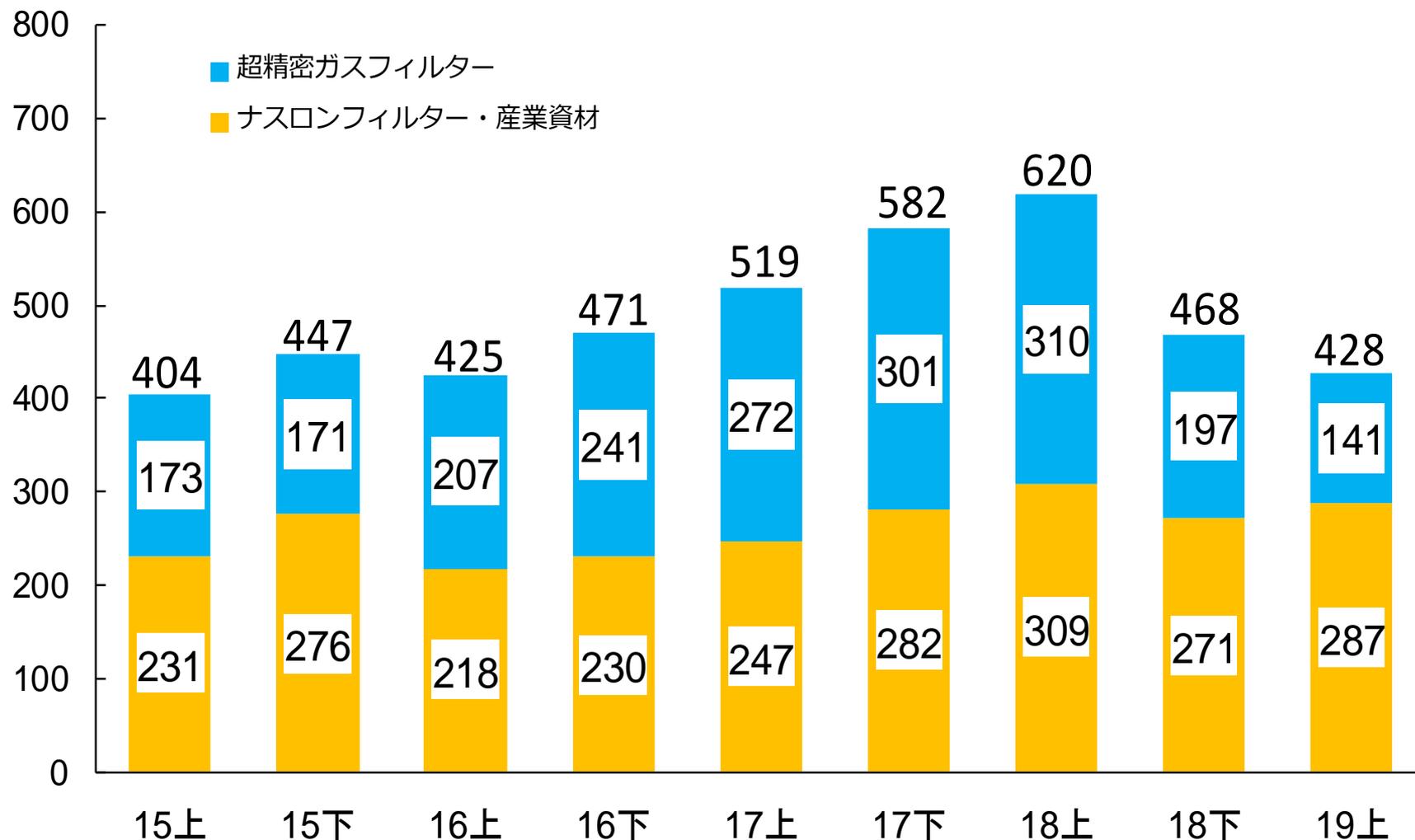
LMEニッケル価格・為替推移



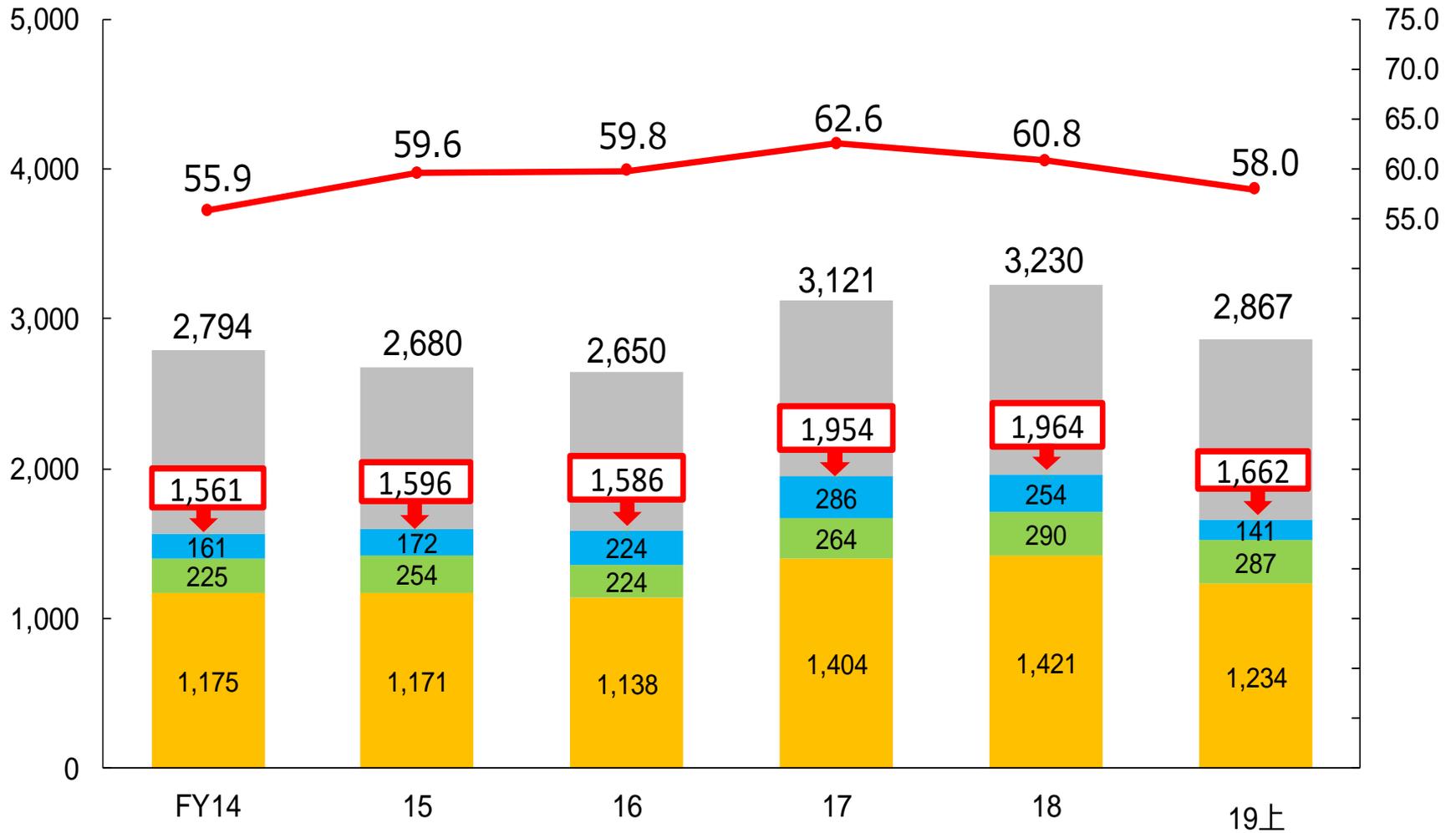
ニッケル価格は6月まで5ドル台、7月以降上昇傾向にあり、足下は7ドル半ばまで上昇

部門別売上高の状況(金属繊維)

(百万円/月)



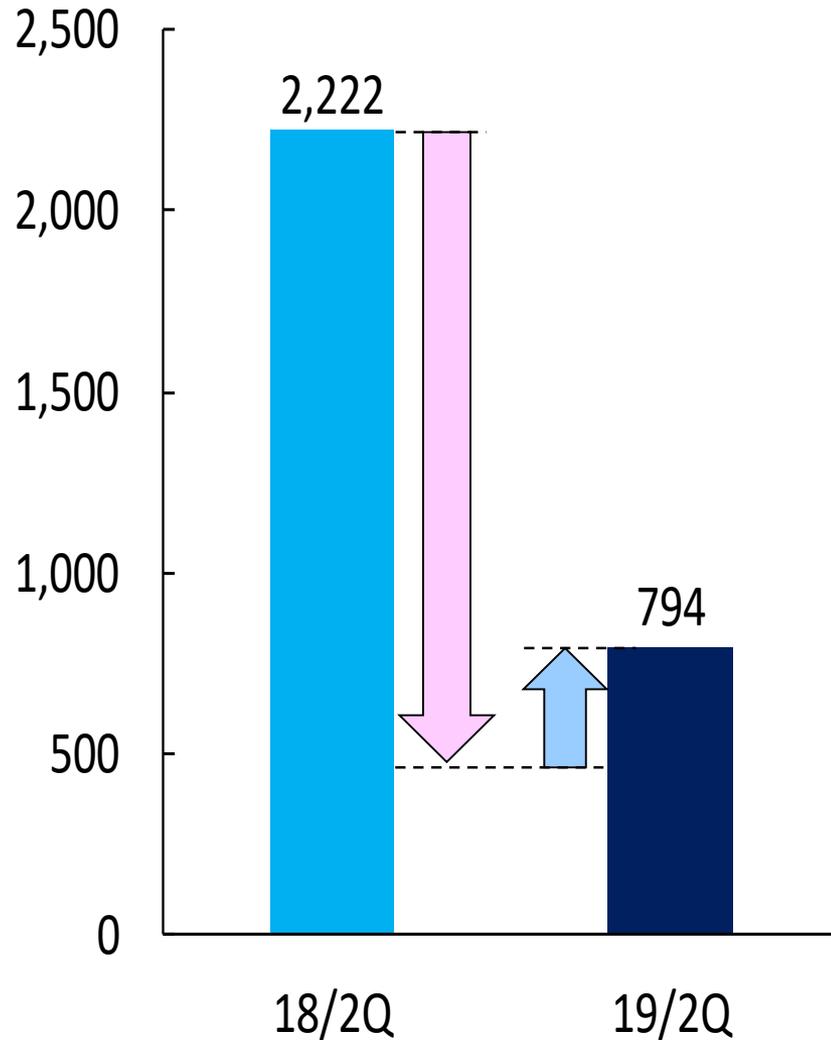
(百万円/月)



■ ステンレス鋼線
 ■ ナスロンフィルター・産業資材
 ■ 超精密ガスフィルター
 ■ 一般汎用品
 —●— 高機能独自製品比率

上半期経常利益の変化要因(前年同期対比)

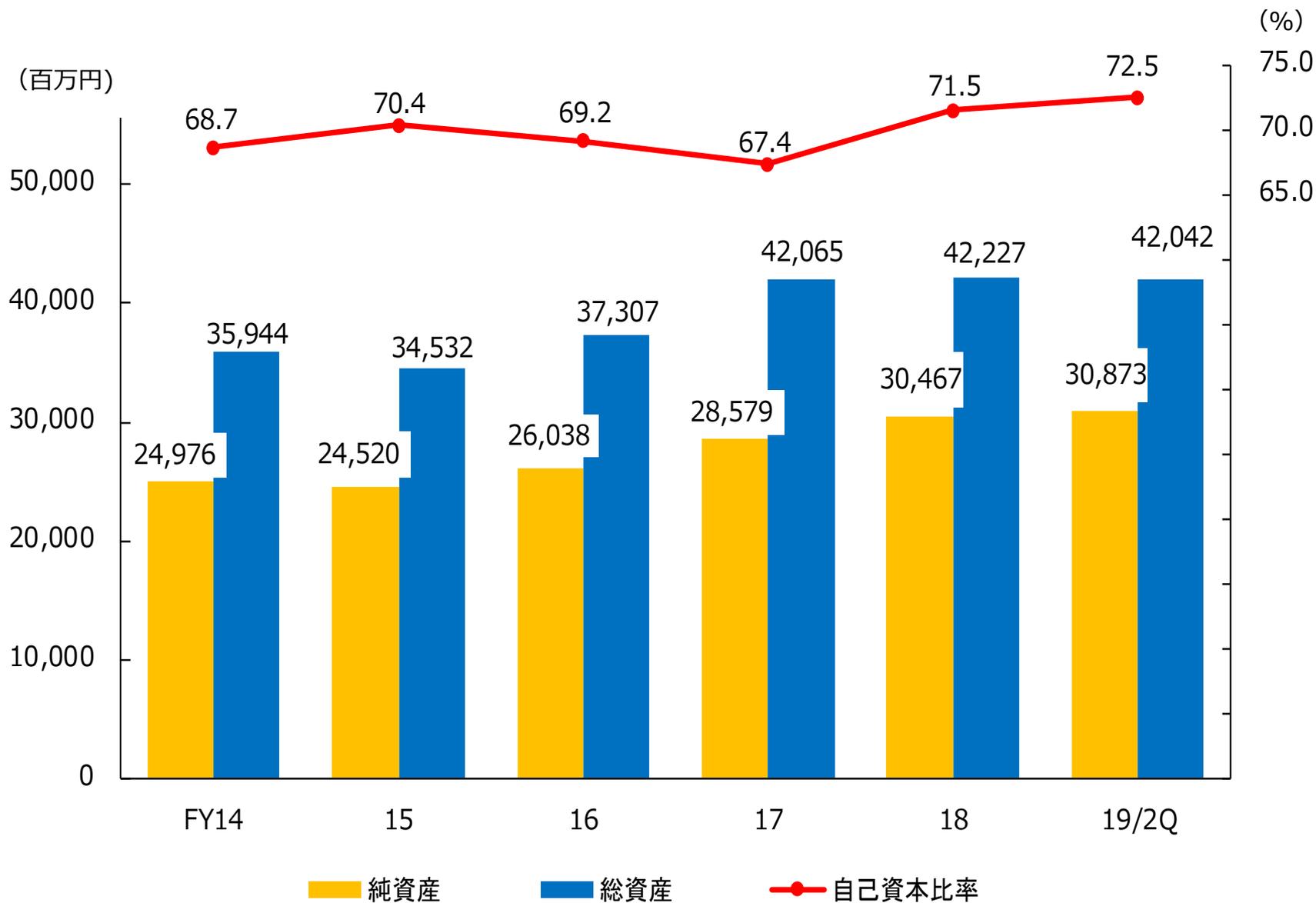
(百万円)



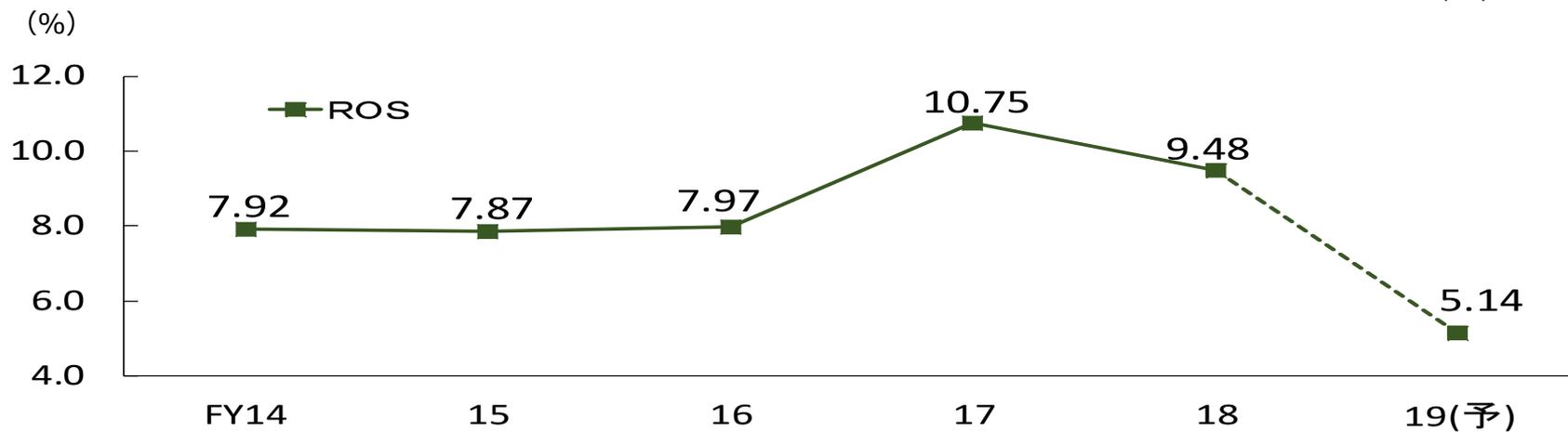
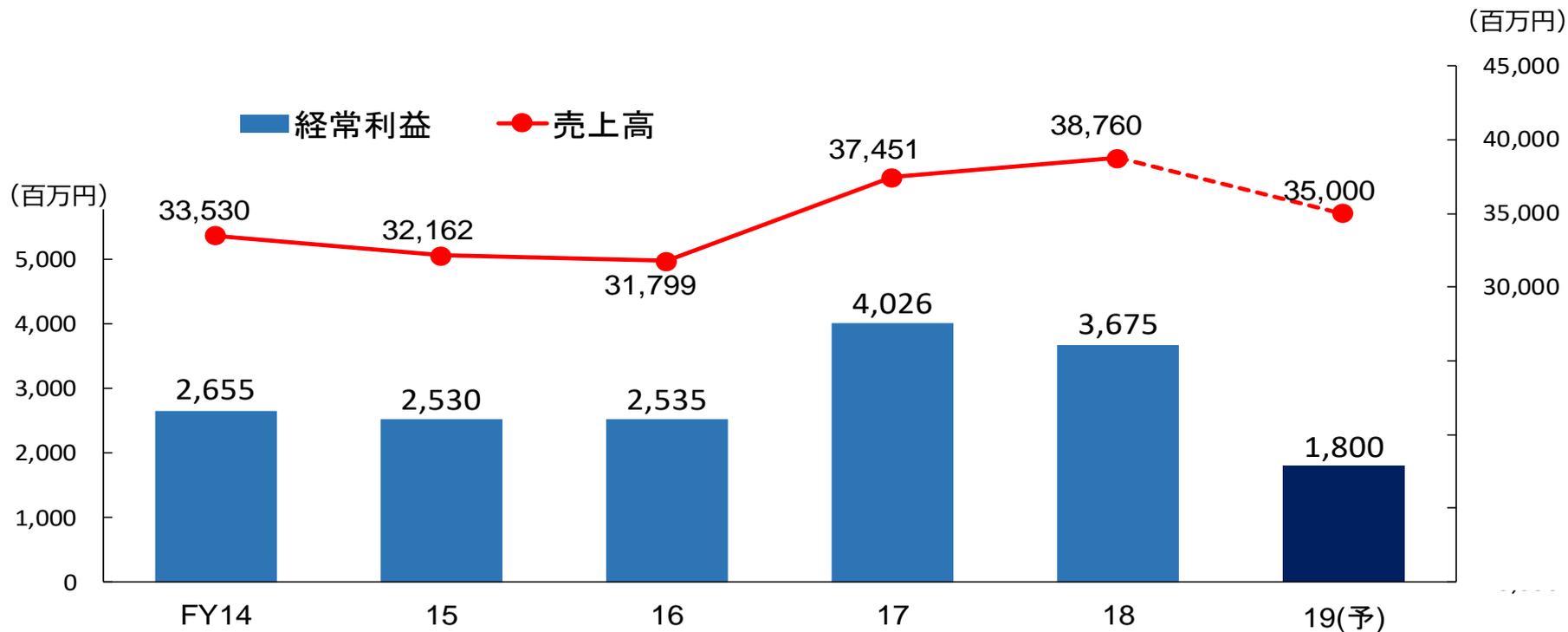
(百万円)

18年2Q経常利益		2,222		
対比変化	営業損益	Ni市況	▲ 330	-
		数量変化	▲ 672	-
		内容差	▲ 755	-
		固定費	-	+310
		合計	▲ 1,757	+310
	営業外損益他	-	+19	
19年2Q経常利益		794(▲1,428)		

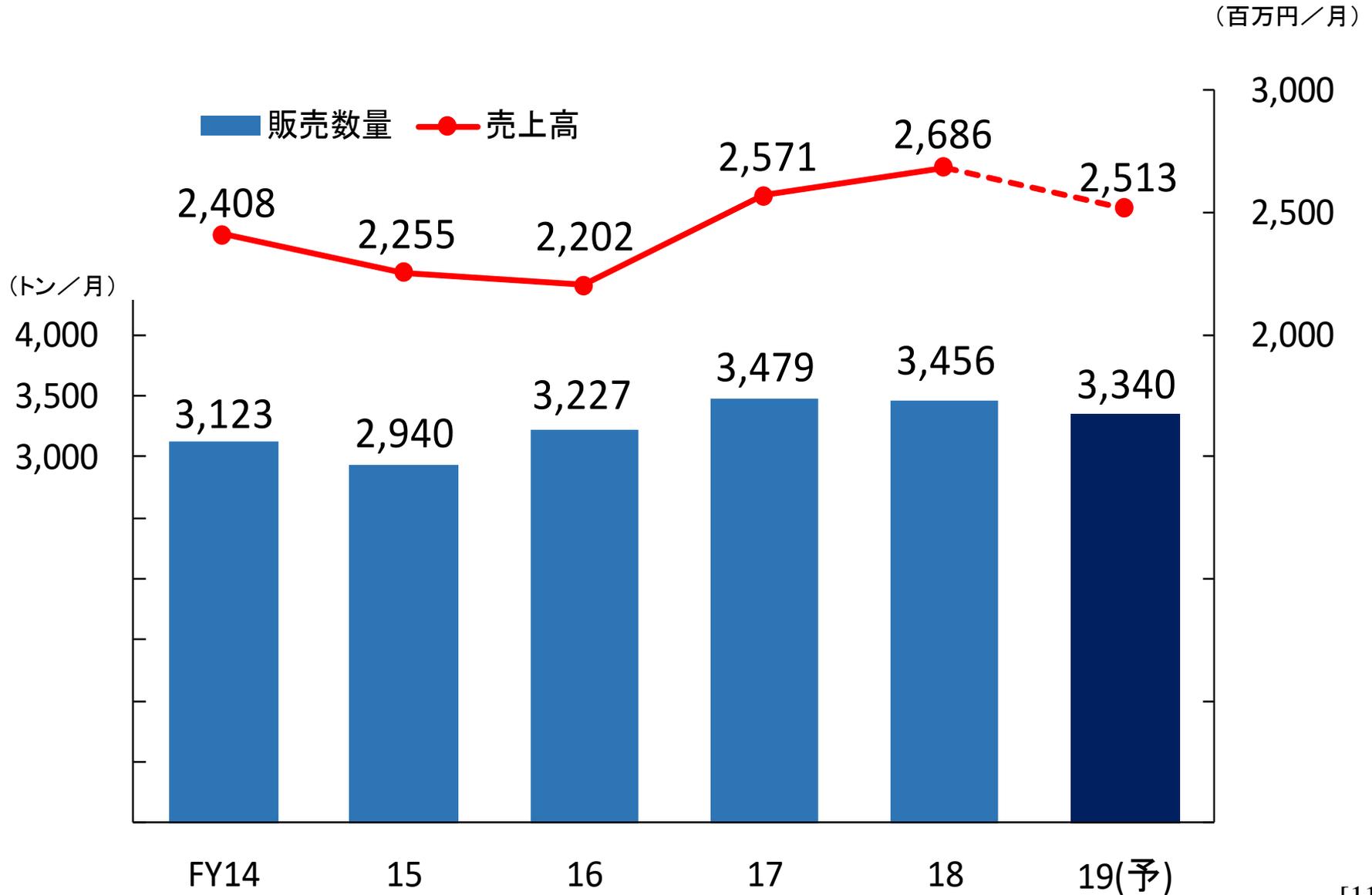
総資産・純資産・自己資本比率



19年度 連結業績見通し

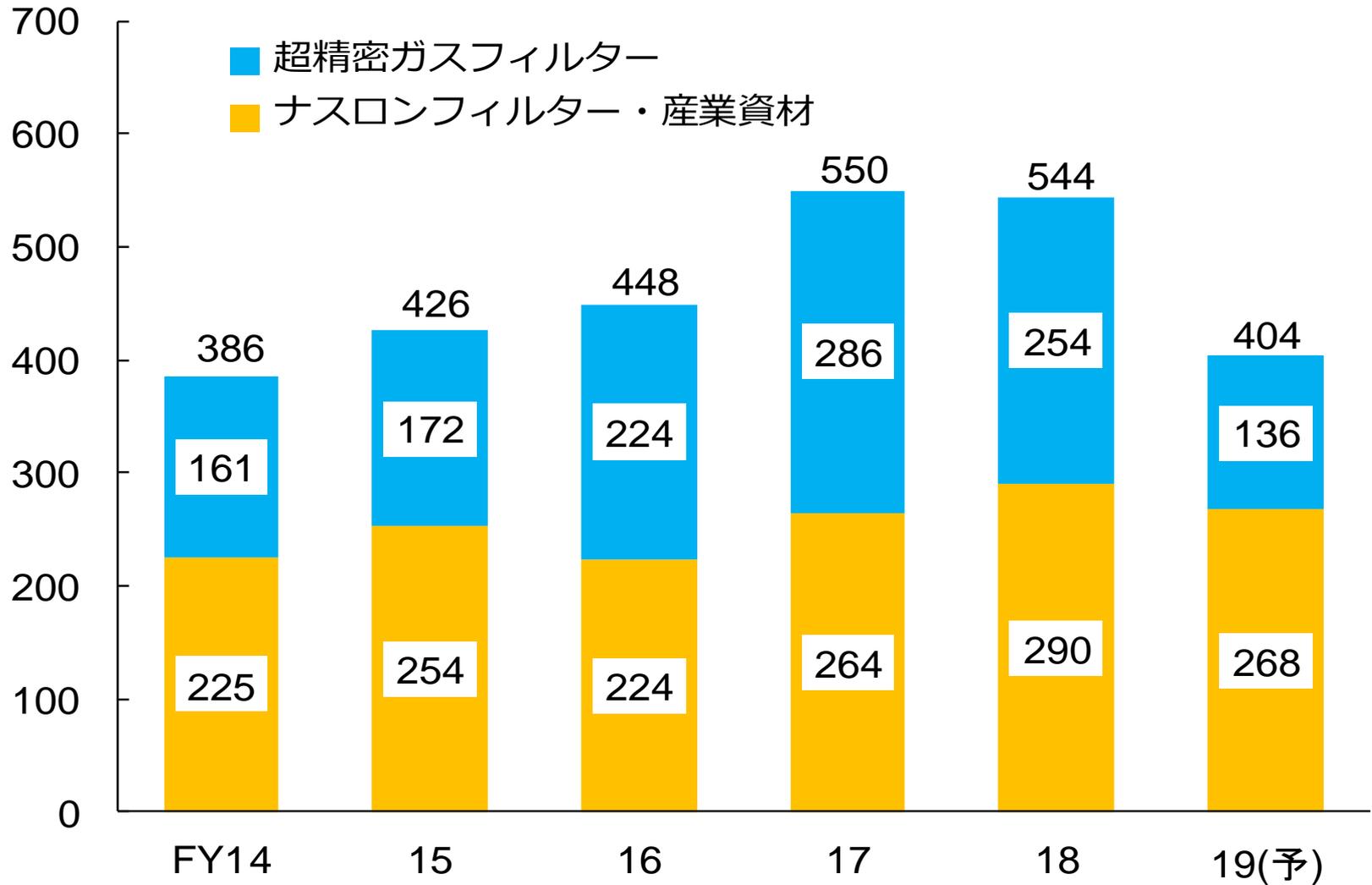


部門別売上高の見通し(ステンレス鋼線)



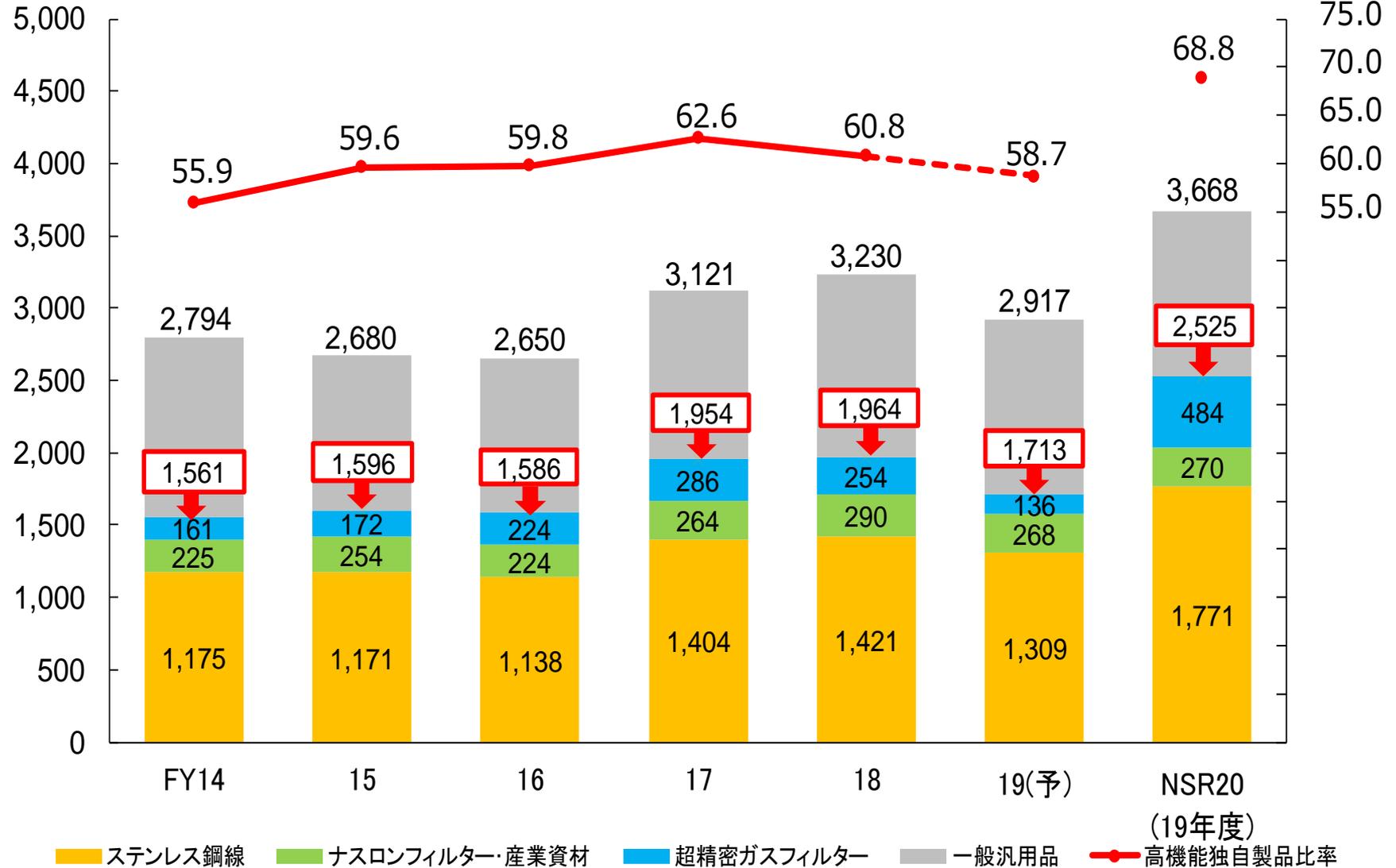
部門別売上高の見通し(金属繊維)

(百万円/月)



高機能・独自製品売上高の見通し

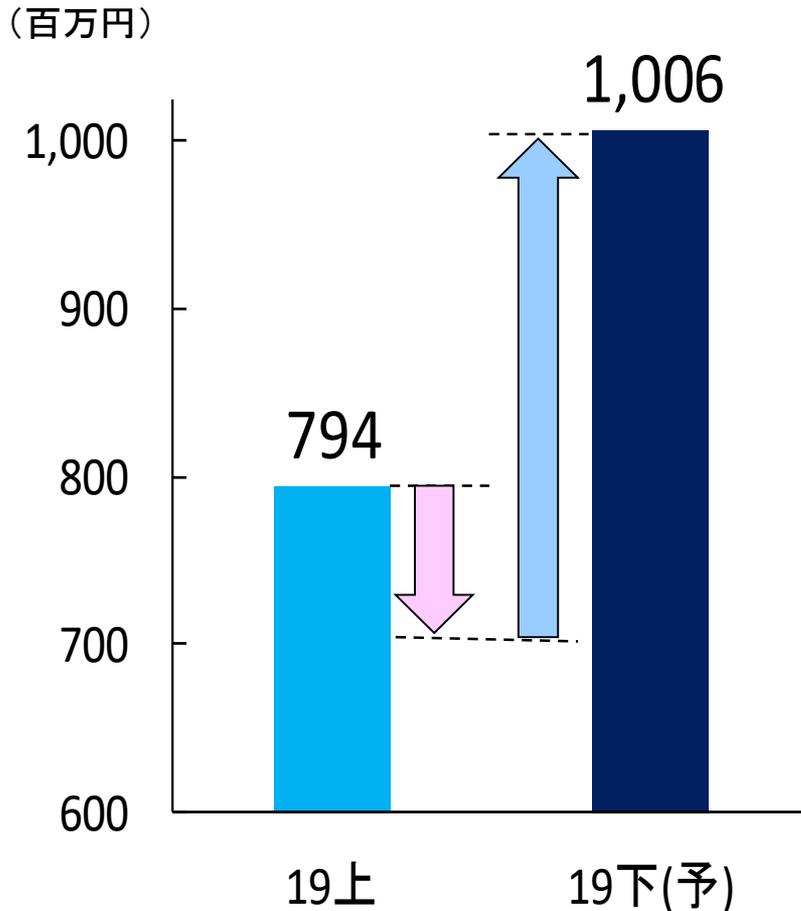
(百万円/月)



経常利益の変化要因(上期／下期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni (\$/lb)	為替 (円/\$)
19上期	5.6	111.0
19下期	7.1	108.2



		19年上期経常利益		794	
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+60	
		数量変化	-	+40	
		内容差	-	+200	
		固定費	▲ 20	-	
		合計	▲ 20	+300	
	営業外損益他	▲ 68	-		
		19年下期経常利益		1,006(212)	

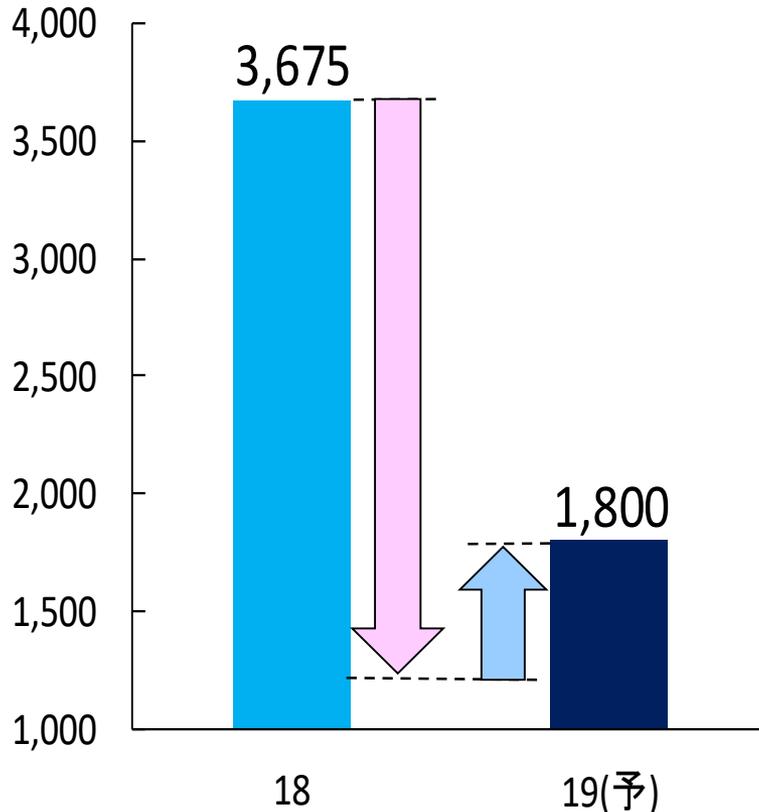
(百万円)

経常利益の変化要因(当期予想前期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni (\$/lb)	為替 (円/\$)
18年度	5.9	111.9
19年度	6.3	109.6

(百万円)



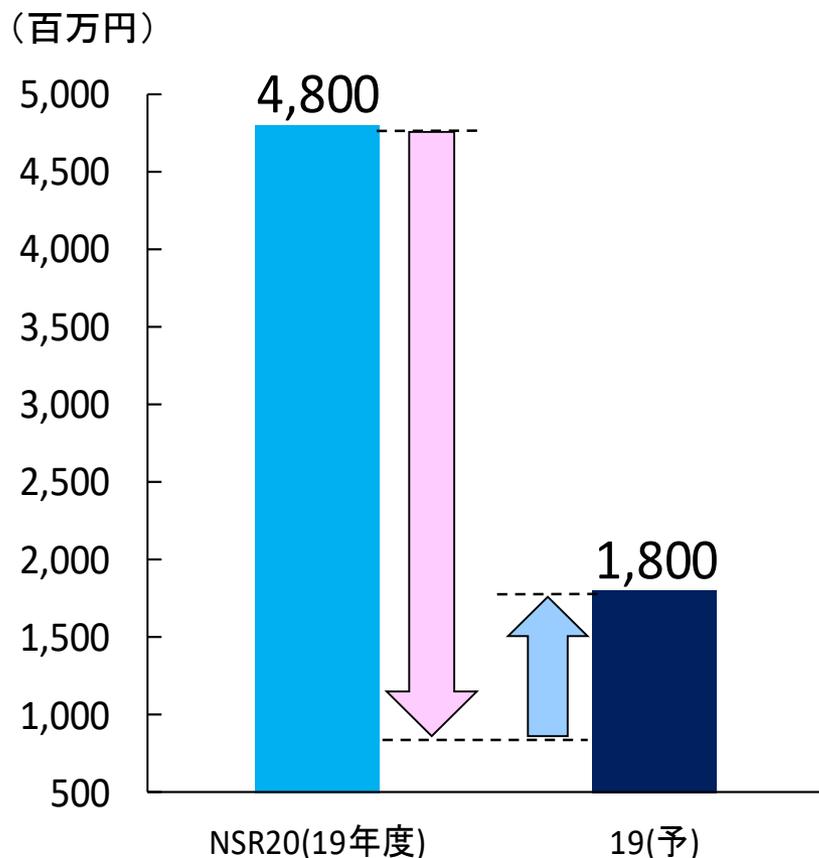
(百万円)

19年3月期経常利益		3,675		
対比変化	営業損益	Ni市況	▲ 340	-
		数量変化	▲ 1,170	-
		内容差	▲ 885	-
		固定費	-	+600
		合計	▲ 2,395	+600
	営業外損益他	▲ 80	-	
20年3月期経常利益		1,800(▲ 1,875)		

経常利益の変化要因(当期予想中計対比)

【ロッド価格の前提】

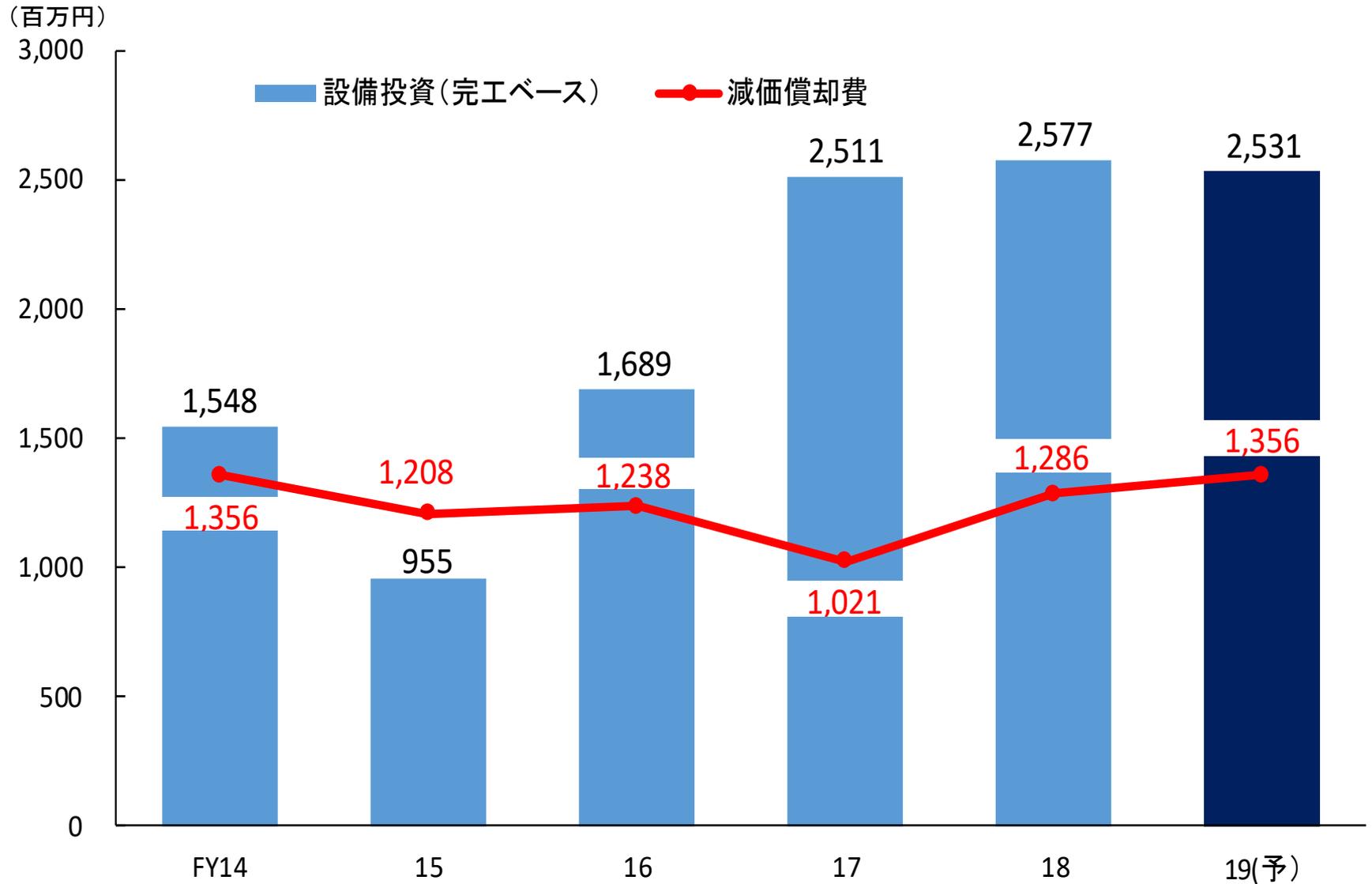
	Ni (\$/lb)	為替 (円/\$)
NSR20	6.1	109.4
19年度	6.3	109.6



(百万円)

NSR20(19年度)		4,800		
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+60
		数量変化	▲ 1,870	-
		内容差	▲ 2,130	-
		固定費	-	+900
		合計	▲ 4,000	+960
	営業外損益他	-	+40	
20年3月期経常利益		1,800(▲3,000)		

設備投資・減価償却費の推移



	18年度		19年度	
	中間期	通期	中間期	通期(予想)
経常利益 (百万円)	2,222	3,675	794	1,800
当期純利益 (百万円)	1,553	2,635	558	1,250
配当 (円/株)	70	130	35	80
配当性向 (%)	27.6	30.3	38.4	39.3

[株主還元の方針] 連結配当性向30%程度を目途に還元



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。